

2022 年度

国
補

定森下頭首工

福 山 市 本 郷 町 地 内

災害復旧 工事実施設計書

	項目	当初	変更
工事概要	適用単価区分 工種	2022.7	
	地域補正区分 工事概要	その他土木工事(1) 中山間地域 復旧延長 L=14.7m 土工 一式 堤体工 L=9.2m 仮設道路工 一式 水替工 一式 付帯工 L=5.5m	

特記仕様書

1. 本特記仕様書に記載のない事項については、「福山市工事請負契約約款（契約書を含む）」、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」、「広島県制定土木構造物標準設計図集」、「令和3年度 広島県土木工事共通仕様書（広島県）」、その他関係規則によるものとする。
2. 工事実施にあたっては、関係機関との協議を十分に行い、また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、かつ円滑に交通を確保し、混乱のないように実施すること。工事期間はバリケード等により周辺民家の出入り及び、歩行者通路の確保を行うこと。工事車両等の作業にあたっては、誘導等を行い事故防止につとめること。また、やむをえず通行止めをする場合は事前に通知等をおこない、理解と協力を得なければならない。
3. 本工事において疑義が生じた場合は、その都度速やかに、その指定した職員（以下「監督員」という。）と協議すること。チェック表「該当」欄に○印がある事項については、工事施工にあたって制約等を受けることとなるので明示する。なお、明示内容に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が生じた時は、監督員と協議し適切な措置を講じるものとする。

チェック表

項目	事項	該当	内容
工程	関連する別途工事あり		工事 : _____ 工期 : _____
	施工時期・時間に制限あり	○	時期 : <u>非出水期（2022年10月21日以降）</u> に現場着手すること。 時間 : _____
	関連機関への手続きあり		施工にあたり、日本国の関係諸法令・諸官公庁の通達、工事施工に関する協定事項等を遵守し、諸官公署への届出及び許可等の手続きを速やかに行い、監督員に報告すること。
	工期	○	本工事の工期は、工事検査期間として14日間を見込んでいる。
	工程表	○	契約締結後14日以内に工程表を提出するものとする。
	工事着手	○	受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。
	工事着手（特別な事情あり）		本工事は管理者との協議により、年（令和年）月 日から 年（令和年）月 日の間、本体工事及び仮設工事の施工をしてはならない。受注者は、この期間終了日の翌日から30日以内に工事着手しなければならない。
現場体制	名札の着用	○	受注者は、工事現場内において、監理技術者、主任技術者（下請人を含む）に工事名、工期、写真、所属会社名及び証明印の入った名札（図1）を着用するものとする。
	工事標示板	○	図2を標準様式とする。ただし、これにより難しい場合は監督員と協議するものとする。
	現場代理人の兼任		本工事の現場代理人については、福山市建設工事執行規則第19条第3項又は福山市建設工事請負契約約款第10条第3項の規定にかかわらず、他の工事との兼任を認めないものとする。
安全対策	交通誘導員について		本工事における交通誘導員の積上げ人数は、交通誘導の対象となる施工量に対し、作業日当り標準作業量から必要な人数を見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。また、工事実績の交通誘導員が減となった場合は、実績数量により変更を行う。ただし、交通誘導員の対象となる施工量に増減等が生じた場合にはこの限りではない。
	特別な交通安全対策が必要		施設等

項目	事項	該当	内容
建設副産物	建設発生土の処分あり	○	当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。 また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。 なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議するものとする。
	建設廃棄物の処分あり		○
建設機械	排出ガス対策型建設機械の指定あり	○	土木工事共通仕様書（令和3年度広島県）「1-1-1-30 環境対策」で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、第2次基準値以上の建設機械の使用に努めること。 なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。
埋戻材について	流用土	○	当該工事に使用する埋戻材は流用土を使用するものとする。使用にあたっては、次のとおりとする。 品質基準 「道路土工指針」盛土材の基準に適合するもの。
	建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土	○	(1)当該工事に使用する購入土は、建設発生土処分先一覧表に掲載された建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土（改良土を含む。）を使用するものとする。積算にあたっては、運搬費と処理土購入費（工場渡し）の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き購入土に要する費用（単価）は変更しない。 (2)(1)により使用することとしている処理土について、何らかの事情によりその使用が困難である場合は、設計図書の内容について監督員と協議すること。 (3)使用する処理土がセメント及びセメント系固化材を使用した改良土の場合、「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領（案）」に基づき、建設発生土リサイクルプラントから試験結果の提示を受けるとともに、施工後に六価クロム溶出試験を実施し、試験結果（計量証明書）を提出するものとする。
	購入土（新材料）	○	新材料を使用する場合は、採取場所、砕石（採取）業者、試験業者、試験日を明記した試験結果報告書を提出するものとする。 新材料の購入土砂を見込んでいるが、建設発生土処分先一覧表に掲載された建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土（改良土を含む。）を使用することが可能である場合は、その使用に努めるものとする。 ただし、使用する処理土がセメント及びセメント系固化材を使用した改良土の場合、「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領（案）」に基づき、建設発生土リサイクルプラントから試験結果の提示を受けるとともに、施工後に六価クロム溶出試験を実施し、試験結果（計量証明書）を提出するものとする。積算にあたっては、購入土に要する費用が最も経済的になるものを見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き購入土に要する費用（単価）は変更しない。
工事材料について	再生材について	○	(1)当該工事に使用する再生材料については、設計図書に明記する。 (2)再生材の確保が困難な場合は、監督員と協議すること。 当該工事に使用する材料について、表1に該当するものは再生材を使用するものとする。
工事成績評定について	成績評定について		請負金額が3,500万円未満の平成30年7月豪雨に伴う災害復旧工事については、原則、工事成績評定の対象外とする。ただし、請負金額が500万円以上の工事で、契約後速やかに、当該工事の成績評定を希望する旨を記載した工事打合せ簿を提出した場合は、工事成績評定の対象とする。

<p>現場管理費の補正について</p>	<p>熱中症対策に資する現場管理費の補正について</p>	<p>○</p>	<p>本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。</p> <p>1 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間 13 日間、年末年始 6 日間（12 月 29 日～1 月 3 日）、夏季休暇 3 日間（国民の祝日である山の日次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く 3 日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。</p> <p>2 真夏日とは、日最高気温が 30 度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が 25 度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。</p> <p>3 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。 なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。</p> <p>4 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督員に提出すること。</p> <p>5 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督員と協議するものとする。</p> <p>6 積算方法は次のとおりとする。</p> <p>（1）補正方法</p> <p>ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本通知の補正値を合計し、2%を上限とする。</p> <p>イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期</p> <p>ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2</p> <p>（2）補正値の計算結果は、パーセント表示で少数点 3 位を四捨五入して 2 位止めとする。</p> <p>7 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることが出来る。</p> <p>8 検査員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。</p>
<p>事前測量について</p>	<p>・縦断図 ・横断図</p>	<p>○</p>	<p>受注者は工事実施にあたり、現地測量を行い、管理測点での計画幅員及び計画高を検討し、監督員と協議するものとする。</p>
<p>感染防止対策</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策</p>	<p>○</p>	<p>1 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、次のとおり実施に努めること。</p> <p>(1) 「3つの密を避けるための手引き」の活用 各現場に配布し工事等の関係者に周知を図るとともに、作業所等で掲示を行う。 ・https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html#kokumin</p> <p>(2) 「建設現場の「三つの密」の回避等に向けた取組事例」の活用 各現場に配布し始業前の朝礼や KY 活動等において工事等の関係者に周知を図る。 ※各現場での対策事例については、Twitter や Facebook 等の SNS 活用により普及・展開に努めてください。</p> <p>例)「#建設現場の3密対策」を付けたツイートが行われるよう同ハッシュタグを周知する等</p> <p>2 上述の 1 を参考に、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を実施することにより追加費用が発生する場合は、実施計画書（様式 1）により監督員と事前に協議を行い、必要と認められる対策については変更施工計画書（変更業務計画書）を提出する。 なお、必要と認められる対策については、設計変更の対象とする。</p> <p>3 最終精算変更時点においては、実際に履行したことがわかる全ての証明書類（領収書の写し、領収書の出ないものは金額の妥当性を証明する書類等）及び実績報告書（様式 2）を監督員に提出する。</p> <p>4 受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合については、法的措置及び指名除外等の措置を行う場合がある。</p> <p>5 疑義が生じた場合は、監督員と協議すること。</p>
<p>工事の積算について</p>	<p>1 日未満で完了する作業の積算について</p>	<p>○</p>	<p>1 受注者は、施工実施にあたり施工パッケージ型積算基準と乖離がある場合は、1 日未満で完了する作業の積算（以下、「1 日未満積算基準」という。）の適用を発注者に請求できる。</p> <p>2 受注者は、協議にあたって、1 日未満積算基準に該当することを示す書面、その他協議に必要な根拠資料（日報、実際の費用がわかる資料等）を提出すること。</p>

<p>施工条件</p>	<p>仮設工について</p>	<p>○</p> <p>1. 指定仮設 内容：仮設道路工及び水替え工 理由：河川管理者(広島県東部建設事務所管理課)と事前協議の結果、仮設道等の位置等が決定されているため上記工種は指定仮設とし、設計図書に定める方法により難しい場合は、監督員と受注者が協議するものとする。</p> <p>2. 任意仮設 ・本工事に伴う以下の内容の仮設工は、積算用参考図に見込んでいる。なお積算用参考図は任意仮設の積算内容を示したものであり、工事目的物を完成させるための一切の手段については、受注者の責任において定めるものとする。 内容：○○工</p>
<p>情報共有システムの利用</p>	<p>3500万円以上の工事</p>	<p>1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。</p> <p>2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。 広島県工事中情報共有システム http://www.hdobokuk.or.jp/koujijyouhoushisutemu2.html</p> <p>3 受注者は、情報共有システムの利用対象としないことを希望する場合は、契約後すみやかに発注者にその旨を協議し、承諾を得ること。</p> <p>4 受注者は、情報共有システムの利用に当たり、(一社)広島県土木協会に利用申込みを行い、利用料を支払うものとする。</p> <p>5 受注者は、情報共有システムの利用にあたり、情報共有システム利用手引に基づき運用すること。</p>

写真 2cm * 3cm 程度	監理(主任)技術者 名前 ○○ ○○
	○○○○工事 工期 自○○○○年○○月○○日 至○○○○年○○月○○日
	◇◇建設株式会社 印

監理技術者・主任技術者どちらか
用紙の大きさは、名刺サイズ以上

所属会社の社印とする

図1 【名札の例】

青地に 白抜き	青字	青地に 白抜き	黒字	ご迷惑をおかけします	何の工事を何の目的で実施しているかをわかりやすく示す「工事内容」を表示する
				○○○○○○を なおしています	
				○○年○月○日まで 時間帯 ○○:○○~○○:○○	「工事期間」は、一目でわかるように、終了日のみを表示し、枠組みや大きな文字で強調する
				○○○○工事	工事内容を簡潔に説明した「工事種別」を表示する
			発注者 福山市長 枝広 直幹(○○課) 電話 ○○○-○○○○ 施工者 ○○建設株式会社 電話 ○○○-○○○○		

図2 【工事標示板の例】

看板の寸法は、縦 140~200cm, 横 114~200cm とする。

表 1 工事使用材料

資材名	名称及び規格	使用箇所	品質基準
土砂	処理土・改良土	盛土材, 埋戻材	共通仕様書 土壌の汚染に係る環境基準 発生土利用マニュアル 道路土工指針 建設汚泥リサイクル指針 広島県道路事業設計要領 } に定める基準によるものとする。
砂	再生砂 (RS)	遮断層, 埋戻材(良質土のない場合), 軟弱地盤の置換材及び凍上抑制層など	広島県土木工事共通仕様書による
砕石	再生クラッシャーラン(RC40, 30)	<ul style="list-style-type: none"> ・埋戻材及び置換材 ・コンクリートブロック積み, 側溝及び擁壁等の構造物の基礎 ・コンクリートブロック積み, 側溝及び擁壁等の構造物の裏込め材 ・仮設道路の敷砂利 ・下層路盤 	//
	再生粒度調整砕石(RM30, 40)	上層路盤	//
アスファルト合材	再生細粒度アスコン 再生密粒度アスコン (骨材最大粒径は 20mm 又は 13mm)	車道・路肩・歩道及び仮設道路などの表層	//
	再生粗粒度アスコン (骨材の最大粒径 20mm)	中間層及び基層	//
	再生アスファルト安定処理	アスファルト安定処理で行う上層路盤工	//

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 70 福山市 00-04.07.01(0) 9 公共(011015～)																																									
諸経費工種 工事費端数区分 週休補正区分 施工地域・工事場所区分 契約保証費区分 前払支出割合区分 軽油区分 復興補正区分 ICT補正区分	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">当世代</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>14</td> <td>その他土木工事(1)</td> </tr> <tr> <td>01</td> <td>千円未満切捨</td> </tr> <tr> <td>00</td> <td>補正なし</td> </tr> <tr> <td>05</td> <td>中山間地域</td> </tr> <tr> <td>01</td> <td>金銭的保証(0.04%)</td> </tr> <tr> <td>00</td> <td>補正なし</td> </tr> <tr> <td>00</td> <td>一般軽油使用</td> </tr> <tr> <td>00</td> <td>補正なし</td> </tr> <tr> <td>00</td> <td>補正なし</td> </tr> </tbody> </table>	当世代		14	その他土木工事(1)	01	千円未満切捨	00	補正なし	05	中山間地域	01	金銭的保証(0.04%)	00	補正なし	00	一般軽油使用	00	補正なし	00	補正なし	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">前世代</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>	前世代																			
当世代																																										
14	その他土木工事(1)																																									
01	千円未満切捨																																									
00	補正なし																																									
05	中山間地域																																									
01	金銭的保証(0.04%)																																									
00	補正なし																																									
00	一般軽油使用																																									
00	補正なし																																									
00	補正なし																																									
前世代																																										
(This section is currently blank in the provided image)																																										

本工事費

内訳表

本工事費	費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	定森下頭首工					レベル1
	土工	1	式			レベル2
	掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準以外	9	m3			00 単第 0 -0001号表
	床掘り 土砂 上記以外(小規模)	43	m3			00 単第 0 -0002号表
	埋戻 土砂 小規模(標準以外)	18	m3			00 単第 0 -0003号表
	盛土 土砂 小規模(標準以外)	20	m3			00 単第 0 -0004号表
	土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離3.5km以下(2.5km超)	12	m3			00 単第 0 -0005号表
	処分費対象額調整(直接工事費計上分)					

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離8.0km以下(5.7km超)	3.9		m3						00	単第 0 -0013号表
処分費対象額調整(直接工事費計上分)										
Co殻処分費(無筋)	9.2		t						00	
仮設道路工	1		式							レベル2
仮設道路工A 設置・撤去 W=3.5m 搬入土	3.0		m						00	単第 0 -0014号表
仮設道路工B 設置・撤去 W=3.5m 搬入土	17		m						00	単第 0 -0018号表
大型土のう製作・設置(BH設置)	11		袋						00	単第 0 -0019号表
購入土 小型車割増	11		m3						00	
大型土のう撤去 作業半径 6m以下	11		袋						00	単第 0 -0021号表

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離3.5km以下(2.5km超)	34		m3						00	単第 0 -0005号表
処分費対象額調整(直接工事費計上分)										
土砂処分費	34		m3						00	
廃プラ処分費	23		kg						00	
水替工	1		式							レベル2
大型土のう製作	28		袋						00	単第 0 -0023号表
大型土のう設置 作業半径 6m以下	56		袋						00	単第 0 -0025号表
購入土 小型車割増	28		m3						00	
大型土のう撤去 作業半径 6m以下	28		袋						00	単第 0 -0021号表

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
純工事費						
現場管理費						
工事原価						
一般管理費率分						
契約保証費						
一般管理費計						
工事価格						
消費税等相当額						
工事費						

付帯工

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
付帯工										
定森下頭首工										レベル1
土工	1				式					レベル2
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	1				式					00
	3				m3					単第 0 -0002号表
埋戻 土砂 小規模(標準以外)	6				m3					00 単第 0 -0003号表
堤体工	1				式					レベル2
均しコンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックハウ(クレーン機能付)打設	0.8				m3					00 単第 0 -0006号表
水叩コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB コンクリートポンプ車打設	9				m3					00 単第 0 -0008号表
止水壁コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックハウ(クレーン機能付)打設	2				m3					00 単第 0 -0009号表

付帯工

内訳表

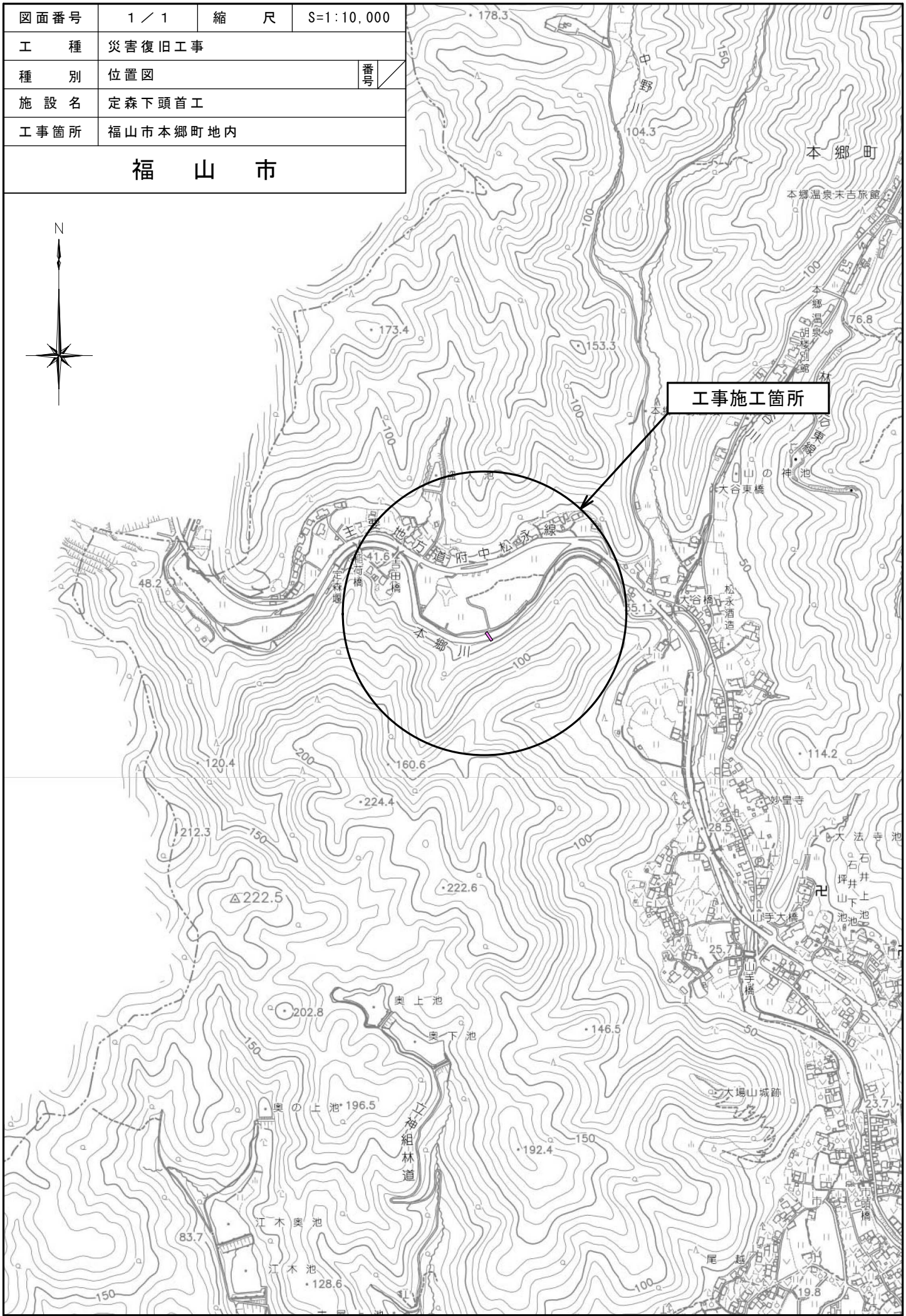
費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
止水壁型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	11	m2			00 単第 0 -0011号表
水替工	1	式			レベル3
ポンプ運転	2	日			00 単第 0 -0027号表
直接工事費					
共通仮設費率 分額					
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費					
工事原価					

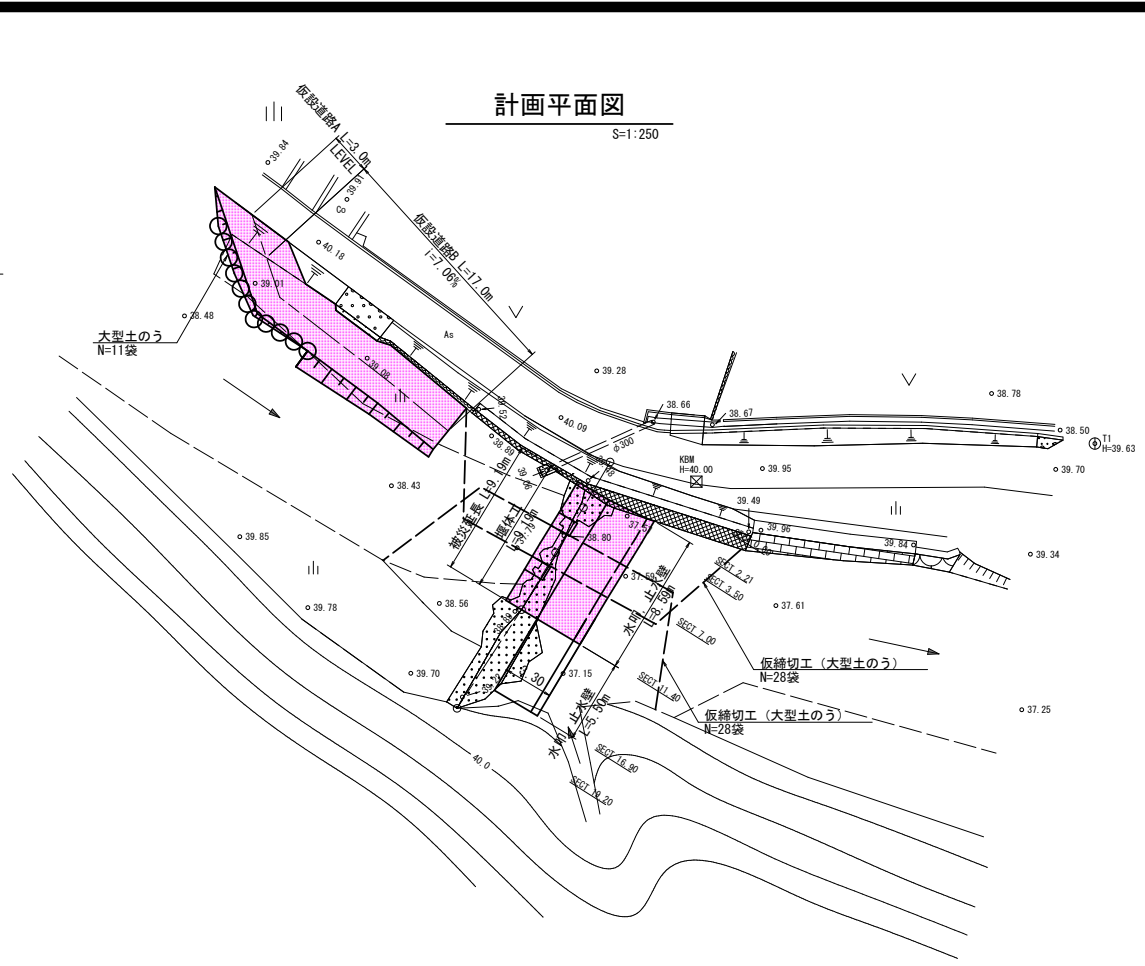
付帯工

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
一般管理費率分						
契約保証費						
一般管理費計						
工事価格						
消費税等相当額						
工事費						
工事価格計						
消費税相当額計						
請負工事費計						

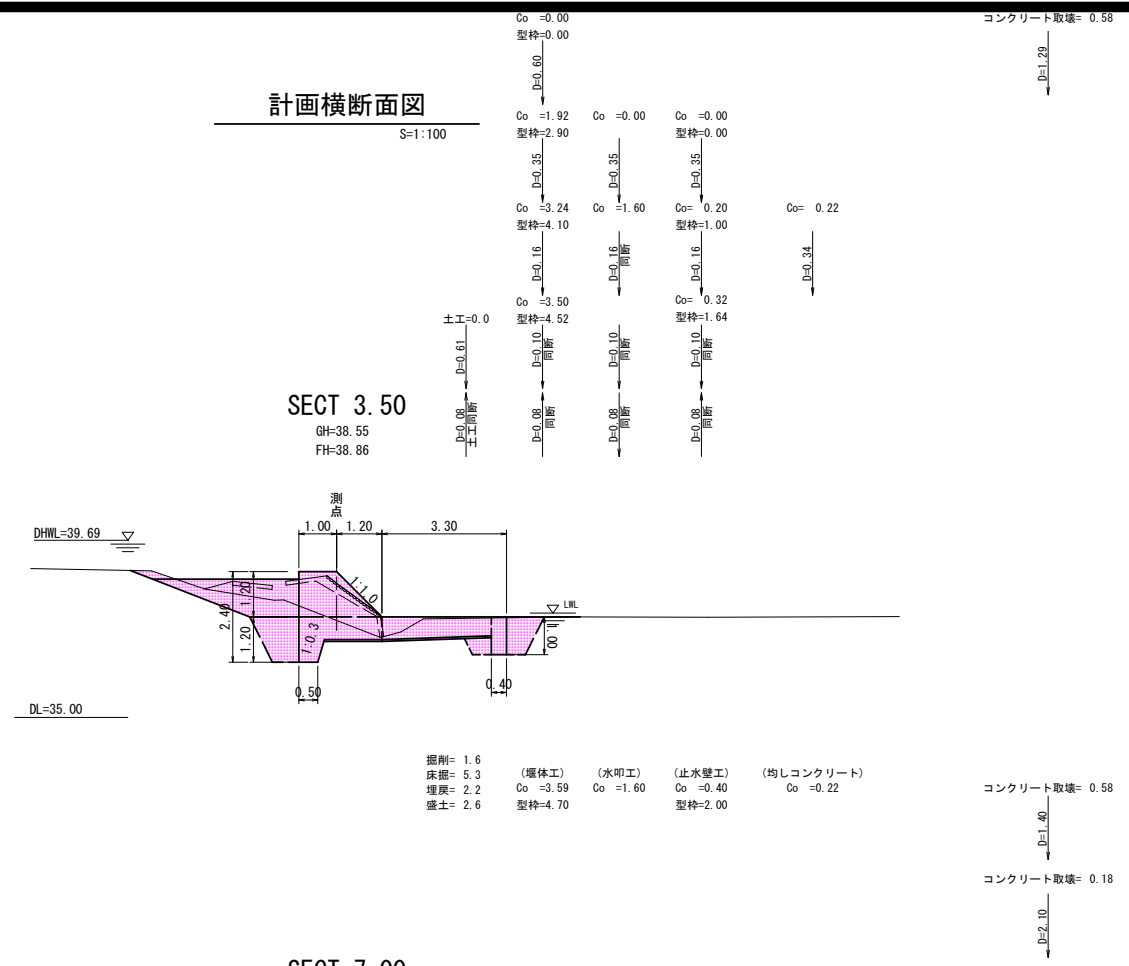
図面番号	1 / 1	縮 尺	S=1:10,000
工 種	災害復旧工事		
種 別	位置図	番号	
施設名	定森下頭首工		
工事箇所	福山市本郷町地内		
福 山 市			



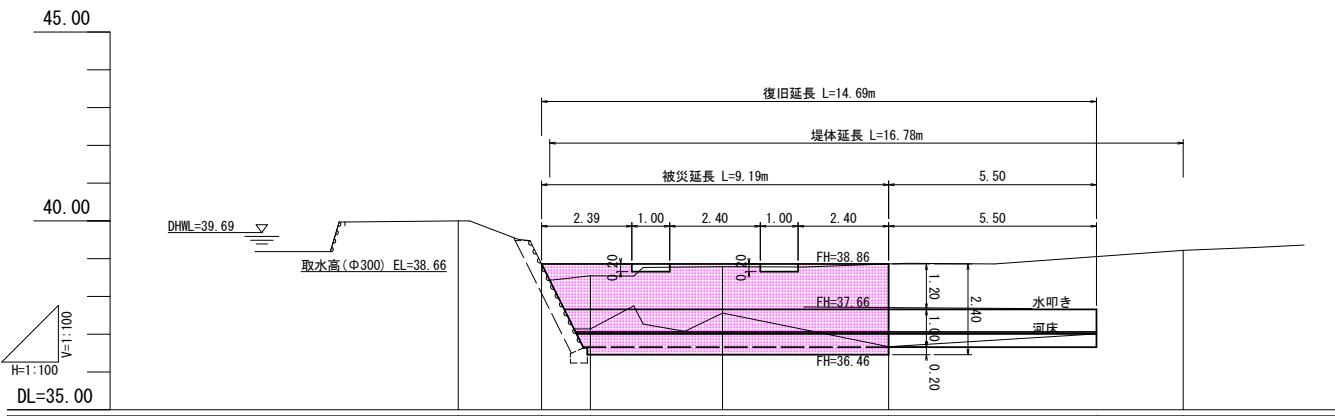


計画平面図
S=1:250

計画横断面図
S=1:100



計画縦断面図
S=1:100



勾配	38.86	LEVEL			38.86	37.66	LEVEL	37.66
切盛高	0.00	0.00	+0.31	+0.07	0.00	0.00	0.00	0.00
計画高	38.86	38.86	38.86	38.86	38.86	37.66	37.66	37.66
地盤高	40.00	38.86	38.55	38.79	38.86	37.66	37.66	39.22
追加距離	0.00	2.21	3.50	7.00	11.40	11.40	16.90	19.20
点間距離	0.00	2.21	1.29	3.50	4.40	4.40	5.50	7.80
測点	SECT 0.00	SECT 2.21	SECT 3.50	SECT 7.00	SECT 11.40	SECT 11.40	SECT 16.90	SECT 19.20



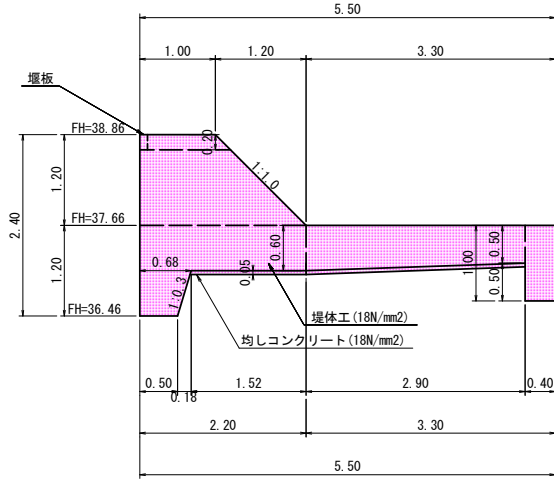
小運搬なし	工事名	令和3年9月2日~9月4日 豪雨災害 福山市 定森下頭首工
工事名	図面名	計画平面図・縦断面図・横断面図
年月日	年月日	
縮尺	図示	図面番号 1/4
会社名		
事業主体		福山市

構造図

堤体工

S=1:50

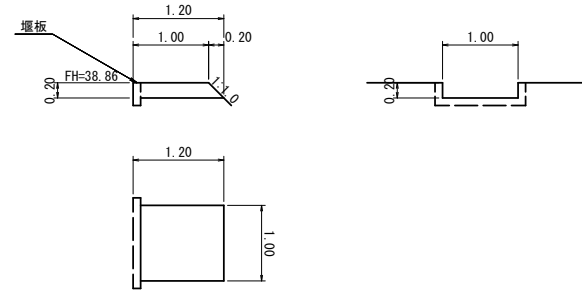
堤体断面図



堤体工		1m当り	
名称	単位	数量	
基面整正	m2	0.50	
均しコンクリート	m3	0.22	
堰体コンクリート	m3	3.59	
堰体型枠	m2	4.70	
水叩コンクリート	m3	1.60	
止水壁コンクリート	m3	0.40	
止水壁型枠	m2	2.00	

角落工

S=1:50

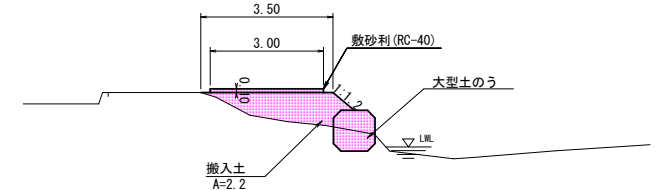


角落工		1箇所当り	
名称	単位	数量	
型枠	m2	0.44	

角落工		1箇所当り	
名称	単位	控除数量	
コンクリート	m3	0.22	
型枠	m2	0.48	

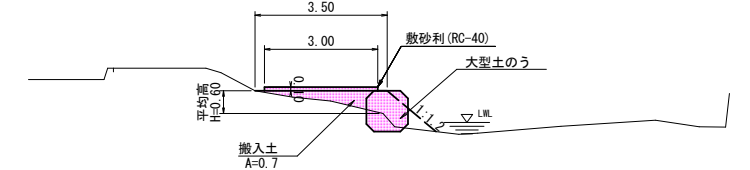
仮設道路A

S=1:100

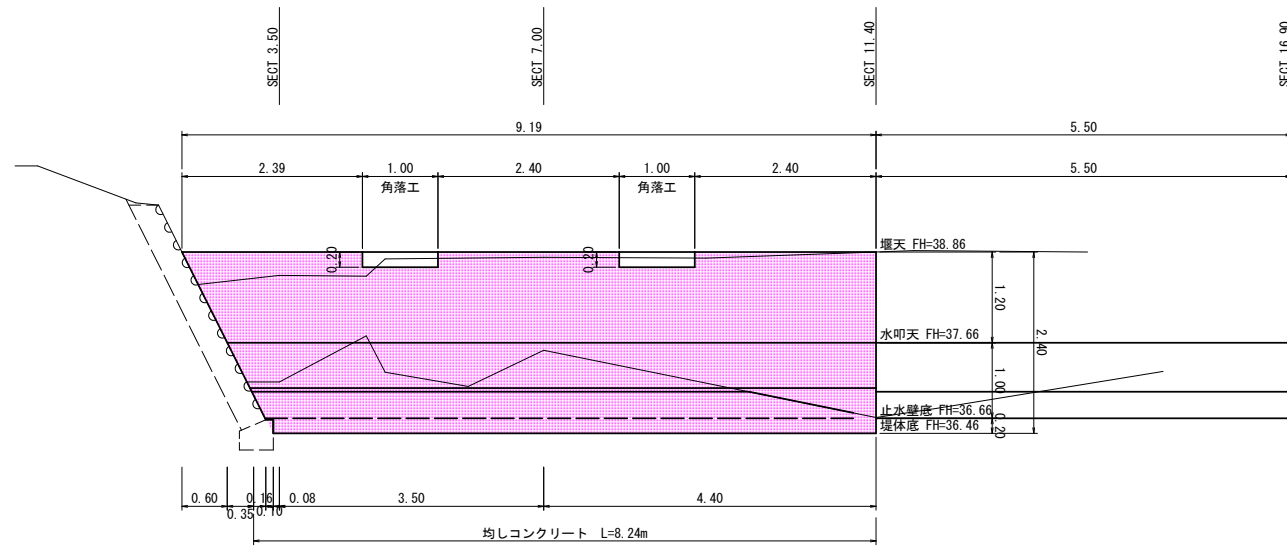


仮設道路B

S=1:100

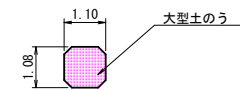


正面図



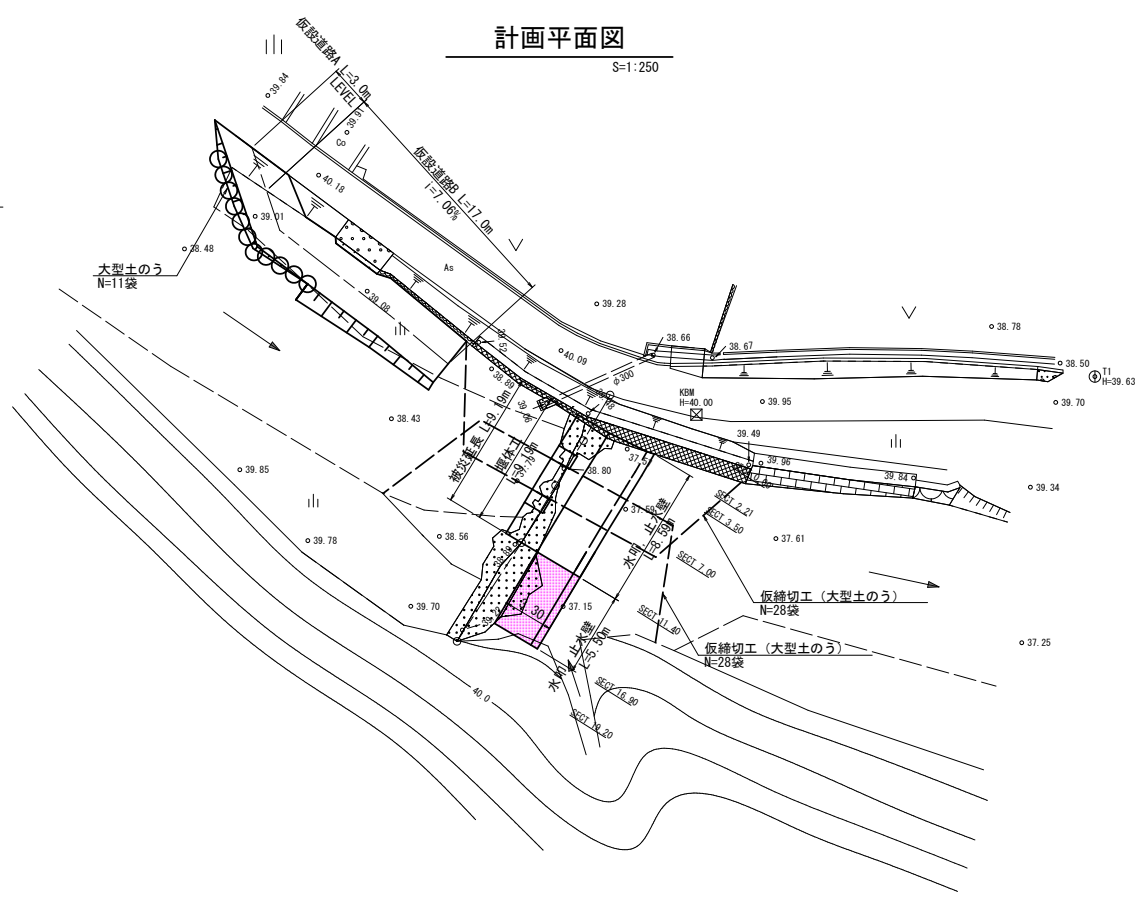
仮締切工

S=1:100



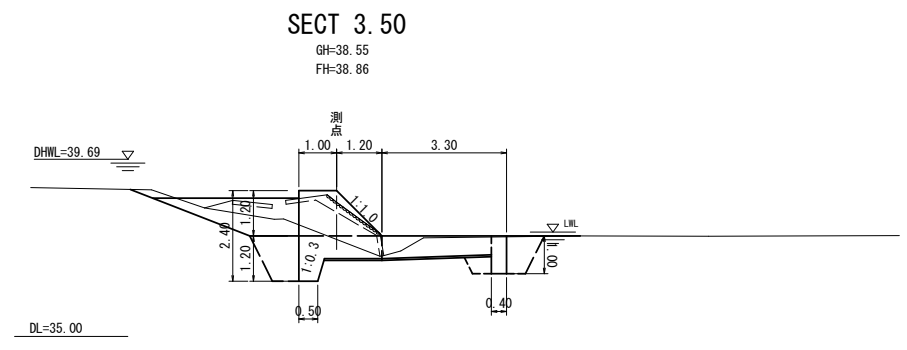
国補 503 207

小運搬なし			
工事名	令和3年9月2日～9月4日 豪雨災害 福山市 定森下頭首工		
図面名	構造図		
年月日	令和 年 月 日		
縮尺	図示	図面番号	2/4
会社名			
事業主体	福山市		

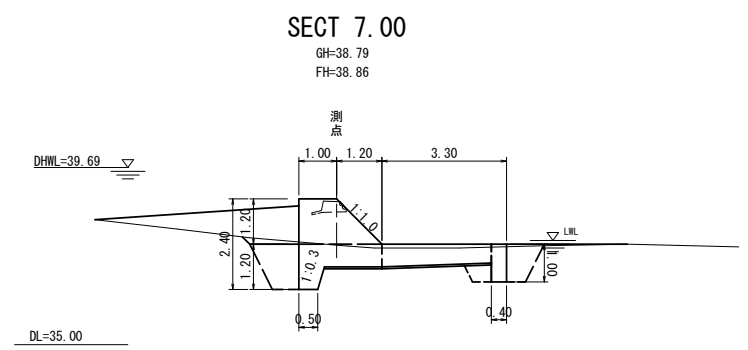


計画平面図
S=1:250

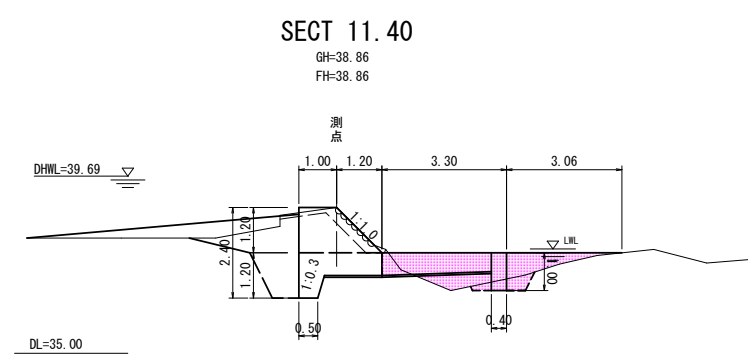
計画横断面図
S=1:100



SECT 3.50
GH=38.55
FH=38.86

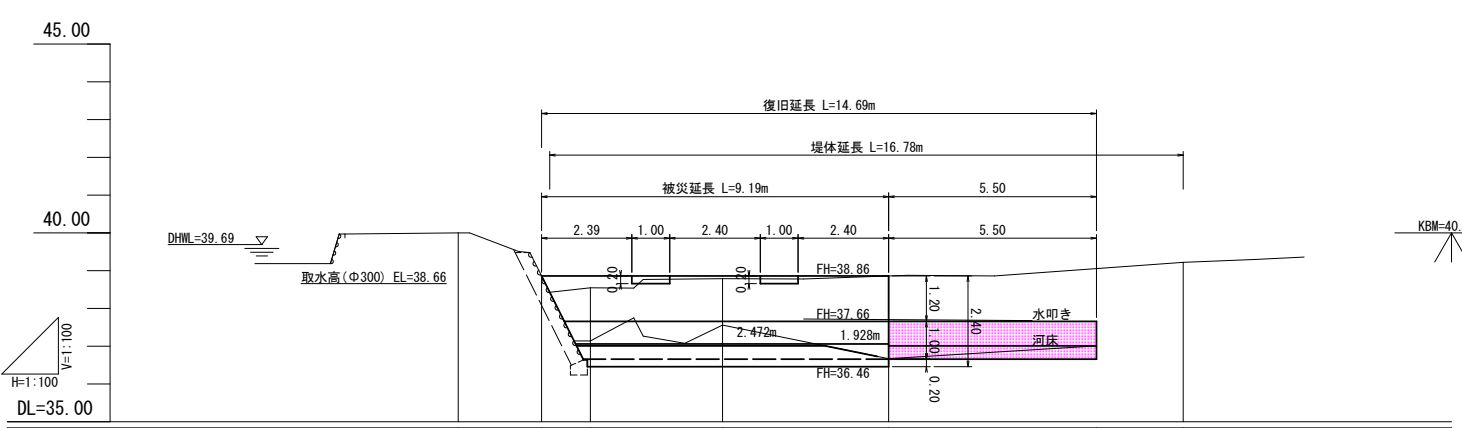


SECT 7.00
GH=38.79
FH=38.86



SECT 11.40
GH=38.86
FH=38.86

計画縦断面図
S=1:100

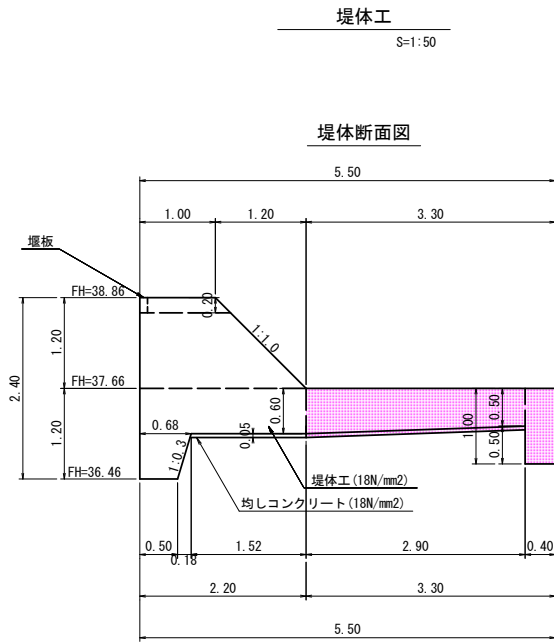


勾配	LEVEL		LEVEL		LEVEL	
切盛高	0.00	+0.31	+0.07	0.00	0.00	0.00
計画高	38.86	38.86	38.86	38.86	37.66	37.66
地盤高	40.00	38.86	38.55	38.79	38.86	37.66
追加距離	0.00	2.21	3.50	7.00	11.40	16.90
点間距離	0.00	2.21	1.29	3.50	4.40	5.50
測点	SECT 0.00	SECT 2.21	SECT 3.50	SECT 7.00	SECT 11.40	SECT 16.90

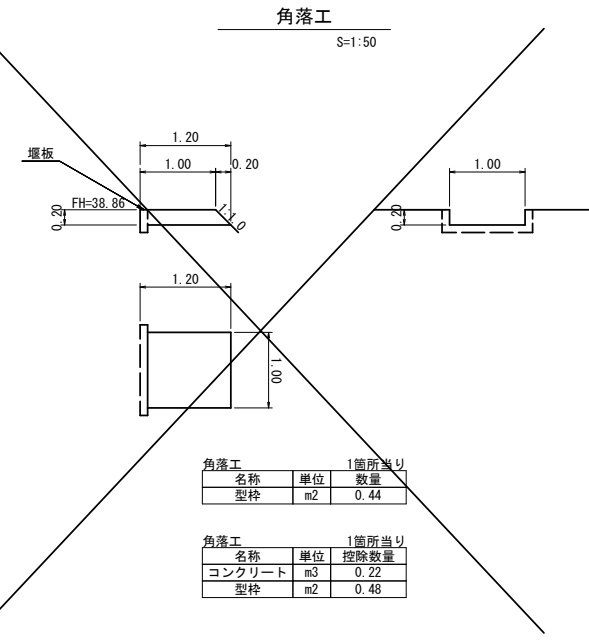
床掘 = 0.7
埋戻 = 1.8
DHHL=39.69
DL=35.00
D=5.50
D=5.50
D=5.50
D=5.50
(水叩工) Co = 1.60
(止水壁工) Co = 0.40 型枠=2.00
(均しコンクリート) Co = 0.15
(均しコンクリート) Co = 0.15

工事名	令和3年9月2日~9月4日 豪雨災害 福山市 定森下頭首工		
図面名	計画平面図・縦断面図・横断面図 (付帯工)		
年月日	令和 年 月 日		
縮尺	図示	図面番号	3/4
会社名			
事業主体	福山市		

構造図

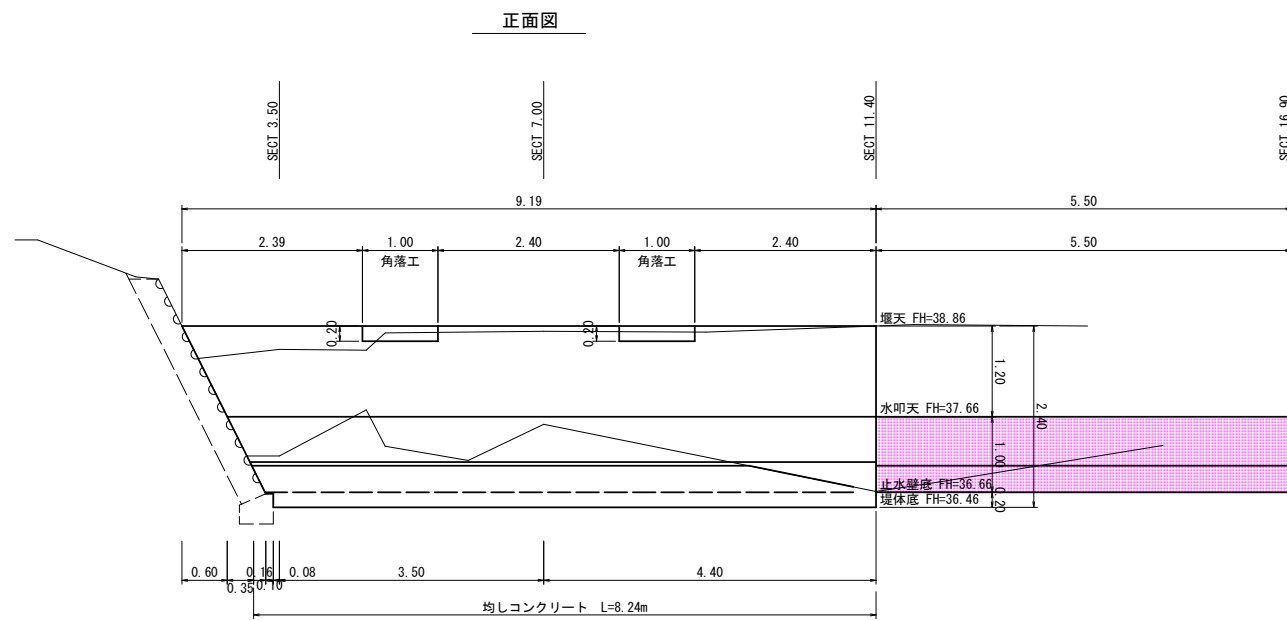
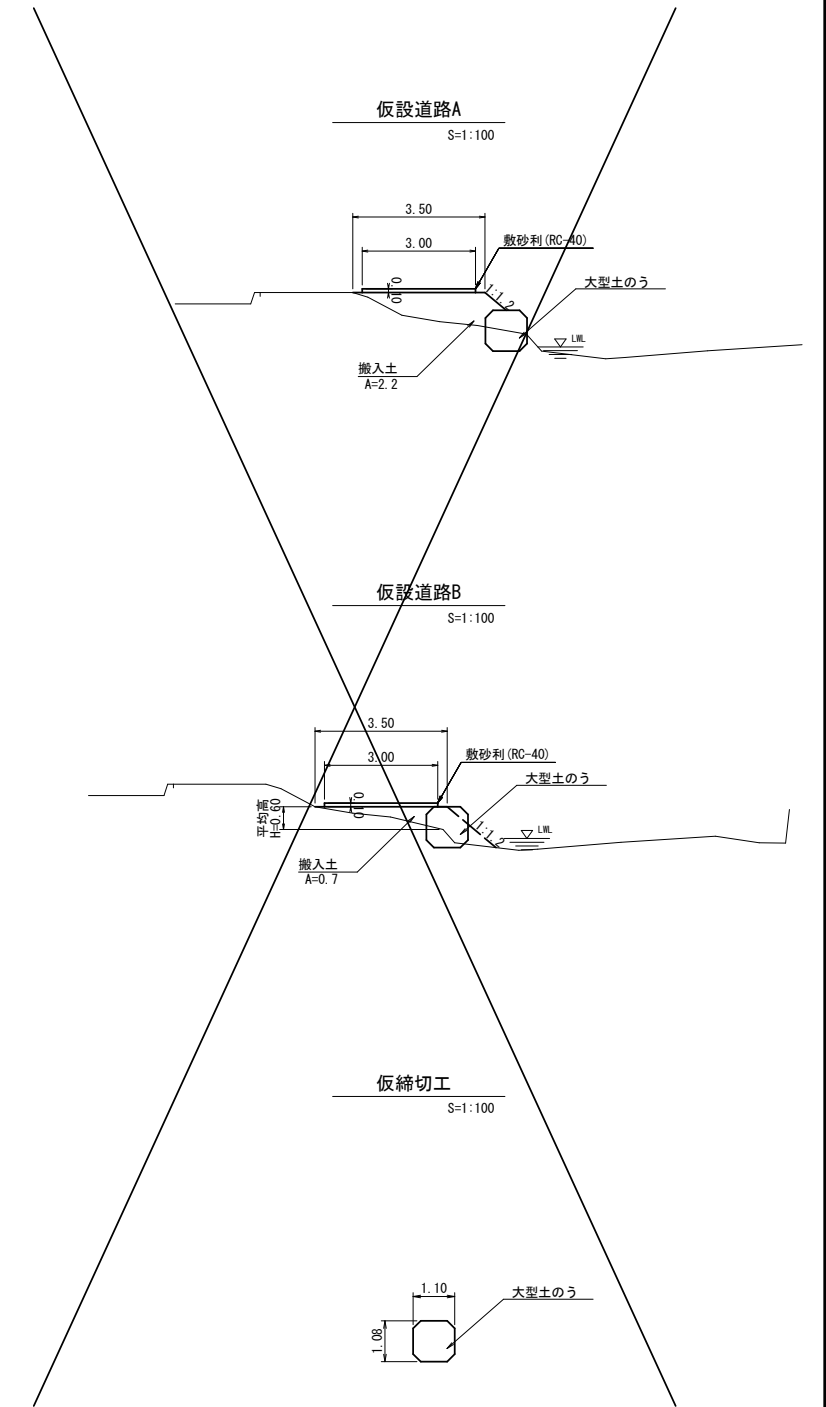


堤体工		1m当り	
名称	単位	数量	
基面整正	m2	-	
均しコンクリート	m3	-	
堰体コンクリート	m3	-	
堰体型枠	m2	-	
水叩コンクリート	m3	1.60	
止水壁コンクリート	m3	0.40	
止水壁型枠	m2	2.00	



角落工		1箇所当り	
名称	単位	数量	
型枠	m2	0.44	

角落工		1箇所当り	
名称	単位	控除数量	
コンクリート	m3	0.22	
型枠	m2	0.48	



工事名	令和3年9月2日～9月4日 豪雨災害 福山市 定森下頭首工		
図面名	構造図 (付帯工)		
年月日	令和 年 月 日		
縮尺	図示	図面番号	4/4
会社名			
事業主体	福山市		

参考図書

施工単価表

掘削

SPK21040001

単第 0 -0001号表

土砂 上記以外(小規模)

標準以外

1

m3 当り

機械構成比: 23.01% 労務構成比:

69.05%

材料構成比: 7.94%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,337.8000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	23.01%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	69.05%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.94%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 F=8 標準以外			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

床掘り

SPK21040015

単第 0 -0002号表

土砂 上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 22.07% 労務構成比: 70.62%

材料構成比: 7.31%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,986.0000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	22.07%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	38.15%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	32.47%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.31%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

埋戻
土砂

SPK21040007

単第 0 -0003号表

機械構成比: 23.01% 労務構成比:

小規模(標準以外)

69.05% 材料構成比: 7.94%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価:

m3 当り

1,594.7000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	23.01%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	69.05%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.94%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=5 小規模(標準以外)		

施工単価表

盛土
土砂

SPK21040007

単第 0 -0004号表

機械構成比: 23.01% 労務構成比:

小規模(標準以外)

69.05% 材料構成比: 7.94%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価:

m3 当り
1,594.7000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	23.01%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	69.05%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.94%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=5 小規模(標準以外)		

施工単価表

土砂等運搬

SPK21040002

単第 0 -0005号表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離3.5km以下(2.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 25.95% 労務構成比:

61.91% 材料構成比: 12.14%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,299.0000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	25.95%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	61.91%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	12.14%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=17 距離3.5km以下(2.5km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

均しコンクリート

SPK21040140

単第 0 -0006号表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.53%

労務構成比:

37.78%

材料構成比:

57.69%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

28,266.0000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	4.28%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	11.31%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.72%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	6.93%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	6.55%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	55.69%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.89%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0018

堰体コンクリート
無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB
機械構成比: 5.01%

SPK21040140

コンクリートポンプ車打設

単第 0 -0007号表

1

m3 当り

労務構成比: 18.06%

材料構成比: 76.93%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

20,751.0000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h	4.97%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	10.25%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	3.20%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	2.14%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	1.95%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	75.85%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.07%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0020

水叩コンクリート

SPK21040140

単第 0 -0008号表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

コンクリートポンプ車打設

1

m3 当り

機械構成比: 5.01%

労務構成比:

18.06%

材料構成比: 76.93%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

20,751.0000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h	4.97%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	10.25%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	3.20%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	2.14%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	1.95%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	75.85%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.07%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

止水壁コンクリート
無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

SPK21040140

単第 0 -0009号表

機械構成比: 4.53% 労務構成比:

バックホウ(クレーン機能付)打設

37.78% 材料構成比: 57.69%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価:

m3 当り
28,266.0000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	4.28%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	11.31%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.72%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	6.93%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	6.55%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	55.69%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.89%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

堰体型枠

SPK21040142

単第 0 -0010号表

一般型枠

鉄筋・無筋構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

8,607.2000

8,607.2000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	47.45%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	24.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	8.89%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

止水壁型枠

SPK21040142

単第 0 -0011号表

一般型枠

鉄筋・無筋構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

8,607.2000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	47.45%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	24.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	8.89%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

殻運搬

SPK21040138

単第 0 -0013号表

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間無し 運搬距離8.0km以下(5.7km超)

1

m3 当り

機械構成比: 43.38% 労務構成比:

41.88% 材料構成比: 14.74%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,391.5000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	43.38%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	41.88%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.74%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=34 運搬距離8.0km以下(5.7km超)		

施工単価表

路体(築堤)盛土・埋戻
 施工幅員2.5m以上4.0m未満

SPKN2104004

単第 0 -0015号表

1

m3 当り

機械構成比: 17.82% 労務構成比: 74.37%

材料構成比: 7.81%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

736.3600

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.28m3(平積0.2) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	9.33%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00054 KTPT00054
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	8.49%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
運転手(特殊)	65.62%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	8.75%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.81%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m以上4.0m未満					

施工単価表

砂利舗装工
敷均し幅2.5m以上

単第 0 -0016号表

100 m2 当り

バックホウ敷均し 敷均し

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.22	人			
普通作業員	0.69	人			
再生クラッシャー 40~0mm	11.50	m3			
機-1_バックホウ運転 クローラ[標準]山積0.28m3 (平積0.2m3) 排出ガス対策型2次基準	1.90	時間			単第 0-0017号表
諸雑費	1	式			
合計	100	m2			
単位当り	1	m2			
A=3 敷均し幅2.5m以上 C=1 敷均し E=3 再生クラッシャー RC - 40			B=3 バックホウ敷均し D=1 舗装面仕上げ無し F=10 敷砂利仕上がり厚さ(cm)		
G=2 舗設材単価0円区分：なし I=2 小型車割増あり			H=0 敷材単価(円)(G = 2の時)		

施工単価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.278	人			1*0.278
特殊作業員	0.278	人			1*0.278
普通作業員	0.278	人			1*0.278
1t土のう 丸型,径110cm×長108cm	10.000	枚			
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次	0.278	日			単第 0-0020号表
諸雑費	4	%			
合計	10	袋			
単位当り	1	袋			
A=1 1t土のう(丸型,径110cm×長108cm)					

施工単価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.161	人			1*0.161
特殊作業員	0.161	人			1*0.161
普通作業員	0.161	人			1*0.161
1t土のう 丸型,径110cm×長108cm	10.000	枚			
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次	0.161	日			単第 0-0024号表
諸雑費	7	%			
合計	10	袋			
単位当り	1	袋			
A=1 1t土のう(丸型,径110cm×長108cm)					

数 量 総 括 表

503/207

費 目	工 種	名 称	形 状 寸 法	単 位	設計数量	設計数量	備 考
	仮設道路工	仮設道路工 A		m	3.0	3.0	
		仮設道路工 B		m	17.0	17.0	
		大型土のう製作・設置		袋	11.0	11	
		購 入 土	ほぐし	m ³	11.0	11	
		大 型 土 の う 撤 去		袋	11.0	11	
		土 砂 等 運 搬		m ³	33.7	34	
		土 砂 処 分		m ³	33.7	34	
		廃 プ ラ 処 分	大型土のう袋	kg	23.1	23	11 × 2.1 =
	水 替 工	大 型 土 の う 製 作		袋	28.0	28	
		大 型 土 の う 設 置		袋	56.0	56	
		購 入 土	ほぐし	m ³	28.0	28	
		大 型 土 の う 撤 去		袋	28.0	28	
		ポ ン プ 運 転	排水量0以上6m ³ /h未満 作業時排水	日	7	7	
		水 替 工	小口径 ポンプ据付・撤去工	箇所	1.0	1	
		土 砂 等 運 搬		m ³	23.3	23	
		土 砂 処 分		m ³	23.3	23	
		廃 プ ラ 処 分	大型土のう袋	kg	58.8	59	28 × 2.1 =

土 量 配 分 表



土 工 数 量 計 算 書

503/207

種 別 番 号	距 離	掘 削			床 掘			埋 戻			盛 土		
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量
	0.00	0.0	-	-	0.0	-	-	0.0	-	-	0.0	-	-
	0.61	1.6	0.80	0.5	5.3	2.65	1.6	2.2	1.10	0.7	2.6	1.30	0.8
SECT 3.50	0.08	1.6	1.60	0.1	5.3	5.30	0.4	2.2	2.20	0.2	2.6	2.60	0.2
SECT 7.00	3.50	0.0	0.80	2.8	5.9	5.60	19.6	2.3	2.25	7.9	2.6	2.60	9.1
SECT 11.40	4.40	2.7	1.35	5.9	3.6	4.75	20.9	1.8	2.05	9.0	1.7	2.15	9.5
合 計	8.6			9.3			42.5			17.8			19.6

堤 体 工 数 量 計 算 書

503/207

種 別 番 号	距 離	均 し コ ン ク リ ー ト			堰 体 コ ン ク リ ー ト			堰 体 型 枠					
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量
					0.00	-	-	0.00	-	-			
	0.60				1.92	0.96	0.6	2.90	1.45	0.9			
	0.35				3.24	2.58	0.9	4.10	3.50	1.2			
	0.16				3.50	3.37	0.5	4.52	4.31	0.7			
	0.10				3.50	3.50	0.4	4.52	4.52	0.5			
	0.00				3.59	3.55	0.0	4.70	4.61	0.0			
SECT 3.50	0.08				3.59	3.59	0.3	4.70	4.70	0.4			
SECT 7.00	3.50				3.59	3.59	12.6	4.70	4.70	16.5			
SECT 11.40	4.40				3.59	3.59	15.8	4.70	4.70	20.7			
角落数量								0.44 × 2箇所=		0.9			
角落控除					0.22 × 2箇所=		-0.4	0.48 × 2箇所=		-1.0			
		0.22	-	-									
SECT 3.50	0.34	0.22	0.22	0.1									
SECT 7.00	3.50	0.22	0.22	0.8									
SECT 11.40	4.40	0.22	0.22	1.0									
合 計	17.43			1.9			30.7			40.8			

堤 体 工 数 量 計 算 書 503/207

種 別 番 号	距 離	水 叩 コ ン ク リ ー ト			止 水 壁 コ ン ク リ ー ト			止 水 壁 型 枠					
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量
	0.00	0.00	-	-									
	0.35	1.60	0.80	0.3									
	0.16	1.60	1.60	0.3									
	0.10	1.60	1.60	0.2									
SECT 3.50	0.08	1.60	1.60	0.1									
SECT 7.00	3.50	1.60	1.60	5.6									
SECT 11.40	4.40	1.60	1.60	7.0									
					0.00	0.00		0.00	0.00				
	0.35				0.20	0.10	0.0	1.00	0.50	0.2			
	0.16				0.32	0.26	0.0	1.64	1.32	0.2			
	0.10				0.32	0.32	0.0	1.64	1.64	0.2			
	0.00				0.40	0.36	0.0	2.00	1.82	0.0			
SECT 3.50	0.08				0.40	0.40	0.0	2.00	2.00	0.2			
SECT 7.00	3.50				0.40	0.40	1.4	2.00	2.00	7.0			
SECT 11.40	4.40				0.40	0.40	1.8	2.00	2.00	8.8			
合 計	17.18			13.5			3.2			16.6			

仮設道路工

数 量 計 算 書

種 別 番 号	距 離	仮 設 道 路			大 型 土 の う 製 作 ・ 設 置			大 型 土 の う 撤 去			残 土		
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量
仮設道路A				3.0									
仮設道路B				17.0								2.5 × 3.0 =	7.5
仮設道路 大型土のう							11.0			11.0		11.0 ÷ 1.2 =	9.2
合 計				20.0			11.0			11.0			33.7

水替工 数量計算書 503/207

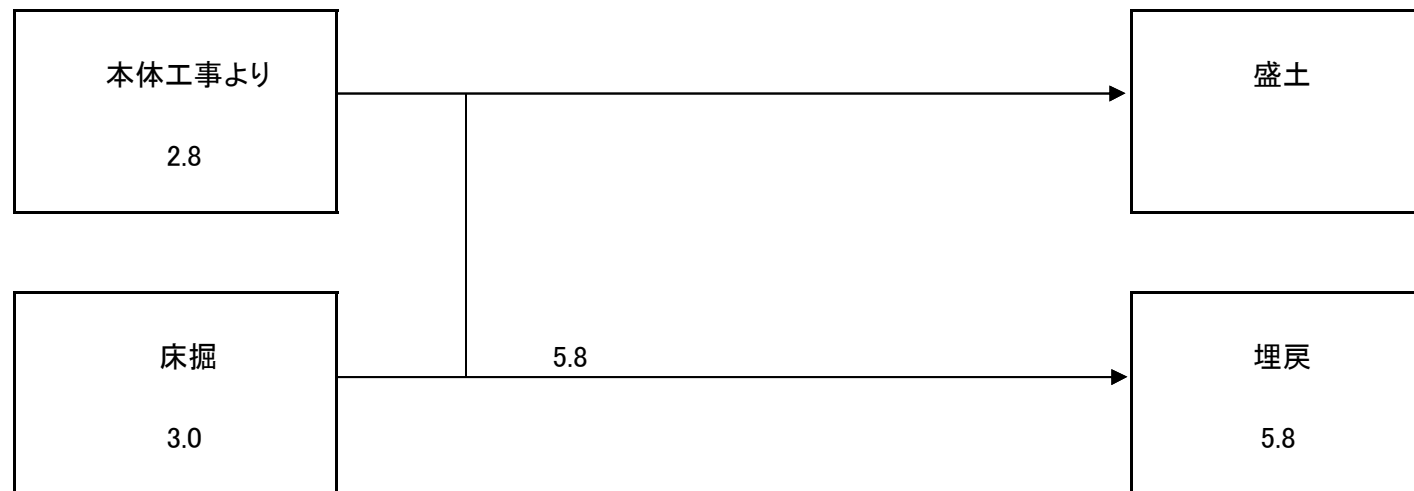
種別 番号	距離	大型土のう製作			大型土のう設置			大型土のう撤去			残土		
		断面	平均	数量	断面	平均	数量	断面	平均	数量	断面	平均	数量
水替工				28.0		28+28=	56.0			28.0		28.0/1.2=	23.3
合計				28.0			56.0			28.0			23.3

数量総括表（附帯工）

503/207

費目	工種	名称	形状寸法	単位	設計数量	計上数量	備考
定森下頭首工							
	土工	床掘	小規模	m3	3.0	3	
		埋戻	小規模	m3	5.8	6	
	堤体工	均しコンクリート	無筋構造物	m3	0.8	0.8	
		水叩コンクリート	無筋構造物	m3	8.8	9	
		止水壁コンクリート	無筋構造物	m3	2.2	2	
		止水壁型枠	無筋構造物	m2	11.0	11	
	水替工	ポンプ運転	排水量0以上6m3/h未満 作業時排水	日	2	2	

土 量 配 分 表



土 工 数 量 計 算 書

503/207

種 別 番 号	距 離	掘 削			床 掘			埋 戻			盛 土		
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量
SECT 11.40					0.7	-	-	1.8	-	-			
SECT 16.90	5.50				0.4	0.55	3.0	0.3	1.05	5.8			
合 計	5.5						3.0			5.8			

堤 体 工 数 量 計 算 書

種 別 番 号	距 離	水 叩 コ ン ク リ ー ト			止 水 壁 コ ン ク リ ー ト			止 水 壁 型 枠					
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量
SECT 11.40	0.00	1.60	-	-	0.40	-	-	2.00	-	-			
SECT 16.90	5.50	1.60	1.60	8.8	0.40	0.40	2.2	2.00	2.00	11.0			
合 計	5.50			8.8			2.2			11.0			